



## 第12回長島おさかな祭り

①一本釣りで大物ブリを引き上げた子どもたち②模擬入札で最高額 16,000 円で競り落とされた海産物セット③競り人の威勢のよい声が響く模擬入札④大漁祈願餅投げは寿司詰め状態⑤観客席の中を歌いながら歩き、熱視線を浴びる中村美律子さん



# 新鮮な食、 多彩な催しが大盛況

第12回長島おさかな祭りが11月24日、薄井漁港で開催され、約1万1000人の来場者でにぎわいました。

獅子島七郎太鼓の演奏がオーブニングを飾り、町地域戦略協議会の長元信男東町漁業協同組合代表理事組合長が「多くのかたに会場いただき感謝。町の一大イベントに定着したおさかな祭りを楽しんでほしい」と歓迎のあいさつ。毎回人気を集める模擬入札や魚の一本釣りのほか、漁船パレード、大漁祈願餅投げなどで来場者を楽しませました。

海産物や農産物などの出店が軒を連ねた会場内では、長島の新鮮な食を買求める来場者で埋めつくされ、刺身やブリカツなどが振る舞われたブリ試食コーナーには長蛇の列ができました。

芸能ショーでは、演歌歌手の中村美律子さんが初出演。「河内おとこ節」などのヒット曲を披露し、大盛り上がりを見せました。

このほか、株式会社南九州ファミリーマートの飯塚隆代表取締役社長と古田義富オーナーから東町漁協に「長島町養殖ブリ赤潮被害義援金」の贈呈がありました。

鹿児島市の小学1年生、祁答院唯さんは「ブリを初めて食べて、おいしかった」と笑顔で話しました。